

ほんのもり



臨時号 2025. 3

富岡中学校図書館
学校司書 村木加津

～富岡中図書館だより～

春休みの貸出しがはじまるよ～♡



1, 2 年生のみなさん、4 月からは学年が 1 つ上がります。心の準備は出来ていますか？春休みには、ぜひ時間を見つけて本を読んでください。きっとあなたをステップアップさせてくれますよ！

富岡中図書館からのお知らせ



ひとり 10冊まで

★貸出し日 3月14日(金)～21日(金)

☆返却日 4月14日(月)で一す！！

本はなくさないように大切に読んでくださいね！

今年度最後のおススメ本で～す！！

『アルプス席の母』

早見和真/著 913ハ

秋山菜々子は、神奈川県で看護師をしながら女手一つで、一人息子の航太郎を育てていた。湘南のシニアリーグで活躍する航太郎には関東一円からスカウトが来ていたが、選び取ったのはとある大阪の新興校だった。声のかからなかった甲子園常連校を倒すことを夢見て、息子とともに菜々子もまた大阪に拠点を移すことを決意する。

不慣れな土地での暮らし、厳しい父母会の掟、激やせしていく息子。果たしてふたりの夢はかなうのか。主人公は選手ではなくその母親という高校野球小説が開幕する。

『団地のふたり』 藤野千夜/著 913フ

イラストレーターながら今はネットで不用品を売って生計を立てているなっちゃんこと奈津子。大学の非常勤講師を掛け持ちして生活するノエチこと野枝。そんな幼なじみの二人は 50 歳を迎え、共に独身。生家の築古団地でそれぞれ暮らす。奈津子の部屋で手料理を一緒に食べ、時には、ささいなことでケンカもする。高齢のご近所さんのために、二人で一肌脱ぐことだってある。平凡な日々の中にあるちいさな幸せや、心地よい距離感の友情をほっこりと優しく描いた物語。

ドラマ化もされました。